24s. IoTの事例から学ぶITプロジェクト企画(New)

1. 研修要領

·募集定員 16名

·研修会場 NISA研修室(確定)

・講師 福岡ソフトウェアセンター(FSC)講師: 大橋 知子 氏

・開催月日 H29年12月20・21・22日(水)・(木)・(金) ・実施時間・日数 9:30 ~ 17:30 (7時間/日)・3日間(21時間)

•受 講 料(税別) 78,800円 •教 材 料(税別) 5,000円

2. 対象者

新しいビジネスを企画するプロジェクトリーダー

3. カリキュラムの概要

デジタルトランスフォーメーションといわれる時代、IT, IoTぬきにビジネスの戦略立案はあり得ません。まずは、いま世の中で実際に進められているIoT事例の紹介をベースに、どのようにビジネスプランが立案されていくのか、自らが企画立案者として企画するスキルを習得していただくコースです。

4. カリキュラムの詳細

3日間(21時間)

※改善のためカリキュラムは予告なく変更させていただくことがあります。

| 科目 | 時間 | 科目の内容 |
|---------------------------|--------|--|
| 1.今何が起こっているのか | 3.0 | ・(業界動向) ~「第4次産業革命」で何が起こるのか ・IT, IoT 活用のビジネスモデルの変化 |
| 2.事例の紹介と分析 | 4.0 | ・IoT 事例にみるデジタル戦略 ・価値を生み出す思考・進化する要素技術 ・経営的戦略起点アプローチ・現場要求起点 アプローチ |
| 3.プランニング セッション | 7.0 | ・デジタル時代のビジネスモデル・価値の分析【ワークショップ】 ビジネスモデルキャンバス ほか |
| 4.ITプロジェクト企画 のための超上流工程 | 7.0 | ・IT企画プロセス ・ビジネスアナリシス ~ BABOK v3 【ワークショップ】 要求引き出しの ファシリテーションほか |
| 計 | 21.0Hr | |

5. 使用教材

オリジナルテキスト

6. 到達目標

本コース修了後、次の事項ができることを目標としています。

- ・プロジェクト計画において、リスク分析を考慮したプロジェクト計画が作成できること。
- ・プロジェクト実行時に、リスクを先読みし、必要な打ち手を打つプランができること。